

YUKIOKA HOSPITAL Medical Center for Cancer

2014年4月1日 治療開始 /



最新鋭高精度放射線治療装置

「トモセラピー」 導入 !

- 正常組織を守り病巣だけを狙いうちします!
- からだにやさしく短時間で効果的です!
- あなたに合わせた極め細やかな照射を実現します!

ご挨拶



理事長·院長 行岡 正雄



副院長 がん医療センター長 丸野 元彦

「がん」に対する治療は、現在、外科、放射線、化学療法に免疫療法を加えたいろいろな治療法の組み合わせ、いわゆる「集学的治療」が主流となっています。そのうち、放射線治療とは、エックス線や電子線、ガンマ線などの放射線を照射することで、がん細胞内のDNAにダメージを与えがん細胞を破壊する治療法です。

近年の放射線治療機器の発展は目覚しく、腫瘍の部位や形状にこだわらず、健常組織を避け、がん病巣のみを狙って照射できる機器が登場してまいりました。今回私どもが導入した「トモセラピー」は、最新世代放射線治療装置の一つであり、ガンマナイフのように頭部をピンで固定する必要がありませんので、痛みや苦痛を与えることなく、また、照射の直前にCTを撮って体の位置を補正しますので、より精密な照射が可能となり、治療効果の向上と副作用の軽減が期待できます。

当センターでは、外科療法や化学療法に、トモセラピーによる放射 線治療をうまく活用することで、根治治療から緩和ケアまで「がんの 集学的治療」のさらなる展開を目指しております。最後まで患者さん に寄り添った治療や支援ができるよう、増え続ける「がん患者」に少し でもお役に立つことを通して地域医療に貢献したいと考えています。

トモセラピーとは

効率よくがん病巣だけに放射線を照射するトモセラピー

がんは、各個人さまざまな形をしており、いろいろな部位に存在します。周囲に大切な臓器もあることもあります。周囲の健常臓器への影響を最低限に抑え、かつ病巣の形に合わせて高精度に腫瘍を狙い撃ちできるという、理想的な放射線照射機器がトモセラピーです。IMRT(強度変調放射線治療)、IGRT(画像誘導放射線治療)という技術を中心に、準備時間および照射時間を短縮することができました。外観も治療行程もCTスキャンをうけているような感じで治療が苦になりません。さらに、トモダイレクト照射法が追加されたため、全脳照射のようなIMRT以外の照射も可能となりました。

高速MLC



一般のMLCの100倍の速さ (20ms)

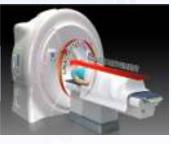
連続回転



標準的に用いる治療時間にて、

何万というbeamletsを生成可能

らせん状照射



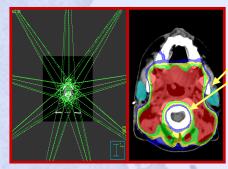
135cm長の照射範囲



IMRT(強度変調放射線治療)/VMAT(回転型強度変調放射線治療)

※施設基準を満たし次第、対応させて頂きます。

高性能コンピューターを用いて、腫瘍の複雑な形状でも、それに合わせた照射ができます。標的には集中照射、周囲の健常臓器への不要な線量を減らし副作用を減らします。さらに、放射線照射装置を回転させながらがん治療を行う最新の治療技術により、照射時間をさらに短くすることが可能となりました。



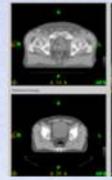
耳下腺や脊椎など の放射線量を出 来るだけ少なくし たい!

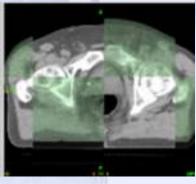
これを解決するのが IMRT

IGRT (画像誘導放射線治療)

※施設基準を満たし次第、対応させて頂きます。

治療の直前に照射装置に内臓しているCTで骨情報を読み取り、補正することで、患者さんの身体に機械がピタリと照準を合わせてくれます。分割照射でも精度を保てます。

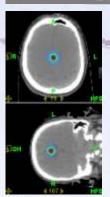




SRS, SRT (定位的放射線治療)

定位的放射線治療(1回照射(SRS)や分割照射(SRT))のみならず、全脳照射も可能です。複数の病巣も一度の行程で照射できます。また全脳全脊髄照射の場合も一連の行程となるため、以前のような照射野の重複や間隙の問題がありません。さらに「重要構造物だけを除く全脳照射」というような照射も可能で、応用が広がります。

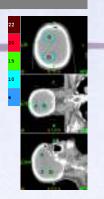
脳定位照射(SRS/SRT)



単一/多発性腫瘍に対し

アイソセンター の変更は不要 全てのターゲット が1回の計画で

非常に多くのビーム角度 で照射可能



全脳照射

左右対向ビーム 治療計画 10 分 3.0 Gy/fx

照射時間 <u>2.2 分</u>



で照射可能 …トモセラピーの特徴!

適応となる主な疾患

.... CESC ONTO BA

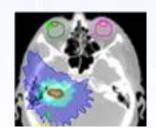
その他の疾患についてはご相談下さい

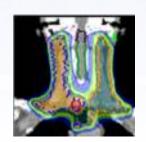
脳腫瘍

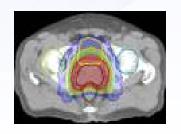
頭頸部腫瘍

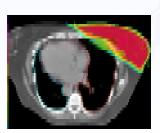
前立腺がん

乳がん









■治療の流れ■

1. 当院のがん医療センター外来受診

主治医からの紹介状をお持ち下さい。適応を判断し、照射の日程を調整させていただきます。

2. CT撮影および身体固定具の作成

3. トモセラピー治療

所要時間は20-30分(実質5-10分)なので通院で治療が受けられます。複数回の照射の場合は、月から金の週5日間です。通院が困難な場合は、入院で対応させていただきます。

○手術療法も化学療法も行っています○

当センターは放射線治療だけに限るものではありません。手術や化学療法の経験も豊富です。放射線治療に限らず他の治療法も相応しいと考えられる場合は、一緒に検討し最善の治療を選択・提案させていただきます。

○治療費について○

健康保険適応の治療です。

<お問い合わせ>

行岡病院 地域医療連絡室

電 話 06-6371-9921(内線353)

FAX 06-6371-8580(直通)

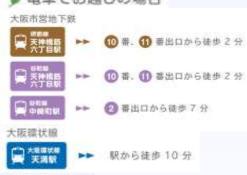
※FAXは24時間受け付け可能ですが、時間外の着信分は翌日の対応となります。

当院へのアクセス



当務に駐車場はありません。 お車でお越しの際は近くの有料駐車場をご利用ください。

●電車でお越しの場合



●車でお越しの場合



長柄出口を降りてすぐ「樋ノ口町」交差点を左折、約 1 分 「天神横六」交差点梅田方面 すぐ右側

医療法人 行岡医学研究会

行 岡 病 院

〒530-0021

大阪市北区浮田2-2-3 電話 06-6371-9921(代表)